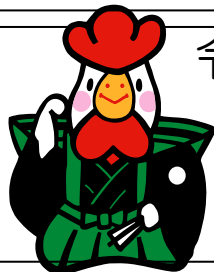




比内公民館だより

ひな い



令和 5 年

7 月 号

## 春のトレッキングツアー

館報のバックナンバーは市ホームページでご覧になれます。

ミキティーこと登山ガイドの大川美紀さんと～幻の絶景「ドラゴンアイ」を見よう～と春のトレッキングツアーを初めて企画したところ 17 名の参加申し込みがありました。6 月 7 日の天気予報は雨、八幡平山頂に近づくにつれ霧で視界不良でしたが、ミキティーの高山植物の説明に耳を傾けながら散策すること約 15 分で「ドラゴンアイ」に到着、正に見頃でありました。参加者の日頃の行いが良いおかげで天候が回復、予定どおり山頂～ガマ沼～八幡沼と散策、見返峠では岩手山が薄っすら望むことができました。



## 第2回 比内あおぞら学園

6 月 15 日、「明治安田生命 MY 定期講座・人生 100 年時代! 未来のための健康プロジェクト講座」と題して明治安田生命秋田支社のチーフコンシェルジュ清水水佳子氏の講話を実施いたしました。

開会前から血管年齢の測定などに受講生は興味津々。「館長さん、私の血管年齢は何歳だと思いますか?」「18 歳でした」嬉しそうに話してくれました。「記念に残しておいてはどうですか?」「わかりました」弾む声に感情が伝わってきます。

健康志向が高い受講生のみなさんなので、講義の休憩時も測定器の前の行列は途切れませんでした。

何事も「健康第一」。コロナ禍の第 9 派が懸念されますがワクチン接種など各自留意しながら生活していただきたいと思います。

元気に陽気に、学びの輪を広げましょう。



午後の選択科目がスタートしました。今年度の新メニューは、おうちパンとポッチャ、合唱は佐々木麻紀子先生が新たに指導してくれました。先生方 11 月までご指導よろしく申し上げます。



第3回 比内あおぞら学園 館外研修

7 月 20 日 (木) 9:00~16:00

行先: 大湯環状列石、黒又山



# 春の星空観望会 を開催しました！

6月21日は夏至、日本では昼が一番長い日でした。日中は日差しもあり星空に期待がかけられましたが、太陽が沈む頃には空が雲で覆われるあいにくの天候でした。講師の小関英明氏から星座の解説や星座早見盤の見方などの説明していただき、その後天文台に移動しましたが雲が晴れず星座や惑星を観望することができず、天文学ソフト：Mitaka を使って地球から宇宙を自由に移動して宇宙の様々な構造や天体の位置などを解説していただくと実際に宇宙に引き込まれる感じでした。

## 次回開催案内

### 夏の星空観望会

対 象 大館市民のかた  
※中学生以下は保護者同伴  
日にち 令和5年8月2日（水）  
時 間 19:00～20:30  
（受付18:30～）  
場 所 大葛天文台（旧大葛小学校）  
※現地集合・解散  
講 師 星空案内人“星のソムリエ”小関英明氏  
募 集 7/5（月）9:00～【先着】20人  
参加費 無料  
持ち物 筆記用具、虫よけスプレー、懐中電灯、  
上着、お持ちの方は双眼鏡  
申・問 比内公民館43-7141  
主 催 比内公民館・郷土博物館  
協 力 大葛青若会



天体望遠鏡を覗く様子



講話に聞き入る20人の参加者

## 募集案内

### 扇田分館「花いっぱい運動」花苗配付

6月16日、比内公民館前で花苗の配付がおこなわれました。扇田分館事業の「花いっぱい運動」として毎年開催されています。今年は扇田地区の13町内、病院や小学校など6施設からの申込がありました。朝8時から分館運営委員が仕分け作業を行い、来館した町内の皆さんに分館長・主事がマリーゴールドやサルビアなど彩り豊かな花苗1460本を手渡ししました。



明石分館長から花苗を受け取る扇田保育園年長さん



萬田主事から花苗を受け取る町内会長

### 《スマートフォン操作体験会》

対 象 秋田県在住の65歳以上の方  
日 時 8月4日(金)  
① 11:00～12:30  
スマートフォンを初めて触るような初心者向けの内容  
(本体の基本操作、カメラの使い方など)  
② 13:30～15:00  
少しレベルアップした内容(インターネット閲覧など)  
場 所 比内公民館 第8研修室  
講 師 ソフトバンク株式会社、KDDI株式会社、  
株式会社NTTドコモ  
参加費 無料  
申・問 特定非営利活動法人秋田県北NPO 支援センター  
0186-49-8553  
受付時間 9時～17時  
休 館 日 毎週木曜日  
主 催 秋田県



## 編集後記

久しぶりに八木橋分館「さなぶり運動会」のご案内をいただき、開会式で挨拶してまいりました。3年の中断があり、分館長さんたちも参加者が集まるのか心配しておりましたが、体育館のスペースに丁度の参加者があったように見受けられました。ステージの上に掲げられている「天に星、地に花、人に愛」校訓額が、人の生きざまを示しているようで、この学舎での教育指針を今も感じられます。

昼には見えませんが、空には満天の星々がいつも見守っています。大地には花が咲きほこり、やがて実を結び食糧を与えてくれます。その間にある人間は、愛をもって支えあい生きていく。素晴らしい校訓です。

人間性を磨き共存共栄を祈ることの大切さを、あらためて感じた一日でした。 (館長 神成)